

2026 年 8 月 19 日

株式会社ハクオウロボティクス

「国際物流総合展 2026」に自動フォークリフト「AutoFork」を出展

— 1 トン対応の新型モデルを実機初公開予定、3 台の AutoFork による搬送デモを実施 —

株式会社ハクオウロボティクス（本社：東京都荒川区、代表取締役：鈴木 智広）は、2026 年 9 月 8 日（火）から 9 月 11 日（金）まで東京ビッグサイトで開催される「国際物流総合展 2026」に出展いたします。

当社ブースでは、自動フォークリフト「AutoFork」の実機展示およびデモンストレーションを実施します。今回はウォーキータイプの「AutoFork」2 台に加え、新たに 1 トン対応のリーチタイプ自動フォークリフト 1 台を展示し、異なるタイプの自動フォークリフトを組み合わせた物流工程の自動化をご紹介します。



▼「国際物流総合展 2026」特設ページ

AutoFork の展示内容や実機デモンストレーション、ブース情報など、出展に関する最新情報を掲載しています。

ご来場予定の方は、ぜひ事前にご確認ください。

<https://hakuou.co.jp/event/logis-tech2026/>

■ 1 トン対応のリーチタイプ自動フォークリフトを実機初公開予定

ハクオウロボティクスでは、これまでウォーキータイプの自動フォークリフト「AutoFork」を中心に、倉庫内搬送や工場内工程間搬送の自動化を進めてきました。

今回の「国際物流総合展 2026」では、新たなラインナップとして、1 トン対応のリーチタイプ自動フォークリフトを実機初公開する予定です。1 トン対応により、現行のウォーキータイプでは対応が難しかった重量物を扱う物流・製造現場へ、AutoFork の適用領域を拡大します。また、リーチタイプの特性を活かし、ラックやネスターへの格納など、AutoFork が対応できる荷役工程の拡大を目指します。

今回の新型モデルにより、AutoFork が対応できる荷物の重量と荷役工程の双方を大きく広げます。

なお、本モデルの製品名や詳細仕様、車体に関する情報については、展示会開催前にあらためて発表を予定しています。

■ タイプの異なる 3 台の AutoFork による実機デモンストレーション

会場では、ウォーキータイプの「AutoFork」2 台と 1 トン対応のリーチタイプ新型モデル 1 台の計 3 台を使用した実機デモンストレーションを実施します。

パレット認識による位置ずれへの対応や複数台によるパレット搬送に加え、ウォーキータイプとリーチタイプを組み合わせた搬送・荷役作業など、実際の物流現場を想定したデモンストレーションを予定しています。

また、会場内のディスプレイでは、複数台の AutoFork を管理・制御する WCS（Warehouse Control System）の画面も展示します。

新型モデルおよびデモンストレーションの詳細については、展示会開催前にあらためて発表いたします。

【出展概要】

展示会名：国際物流総合展 2026

会期：2026 年 9 月 8 日（火）～9 月 11 日（金）10:00～17:00

会場：東京ビッグサイト（東京国際展示場）東 1～3、7・8 ホール、西 1～4 ホール

ハクオウロボティクス ブース：西 1 ホール W1-P34

物流展特設ページ：<https://hakuou.co.jp/event/logis-tech2026/>

※会期中にご来場できない方へ

展示内容の説明をご希望の方には、オンラインでのご相談も受け付けています。

<https://hakuou.co.jp/inquiry/>

【自動フォークリフト「AutoFork」製品概要】

AutoFork は、庫内搬送・工場内工程間搬送に対応した小型自動フォークリフトです。独自開発の自動運転ソフトウェアと物体認識技術を組み合わせた複数パレット一括自動認識や、倉庫内に設置される物流機器との連携作業、最短で納入当日から自動搬送できる簡易なセットアップなど、現場の実用性と使いやすさを両立しています。

製品ページ：<https://hakuou.co.jp/products/autofork/>



自動フォークリフト
「AutoFork」

【ハクオウロボティクスについて】

所在地：東京都荒川区南千住 8-5-7 白鬚西 R&D センター202

代表者：代表取締役 鈴木 智広

ハクオウロボティクスは、「『モノを運ぶ』のない世界へ」というミッションのもと、物流の完全自動化を目指すスタートアップ企業です。2022 年に東京都で設立され、倉庫内搬送・工場内工程間搬送に対応した小型自動フォークリフト「AutoFork」の開発・販売を行っています。独自開発の自動運転ソフトウェアと物体認識技術を組み合わせたパレット一括自動認識や、倉庫内に設置される物流機器との連携、最短で納入当日から自動搬送できる簡易なセットアップなど、現場の実用性と使いやすさにこだわった機能を提供しています。

ロボティクスの力で今後本格化する物流自動化の先端を走り、新たな価値を提供し続けます。

URL：<https://hakuou.co.jp/>